

2021年のねじ産業に関する報告

Report for Fastener Industry in 2021

2022年 3 月

Mar./2022

【18】イワタボルト

〈SOFI Series〉

Report for Fastener Industry in 2021

10, March, 2022

IWATA BOLT Co., Ltd.

〈SOFI シリーズ〉

2021年のねじ産業に関する報告

2022年3月10日

編集・作成 イワタボルト(株)総務課

2021年のねじ産業に関する報告

2022年3月

はじめに

2021年を振り返ってみますと、日本国内は 昨年につき新型コロナウイルス感染症で始まり、夏場を過ぎて経済活動回復への端緒につきました。海外では、東南アジア諸国、南アメリカ諸国とアフリカ諸国とその近郊での感染拡大が激しく、各国政府が感染を抑えるために厳しい規制をかけたこともあり諸産業に必要な部材、部品の供給に多大な問題が出て、回復基調と目された製造業への影響は、昨年以上と感じるほどの状態となりました。

我が国のねじ産業を取り巻く情勢で、最も大きな影響を与えたのは、自動車などの製造産業における半導体をはじめ、世界的な部品不足による生産自粛です。このような背景で、日本総研が2021年12月29日に発表した日本経済展望によりますと、日本の経済成長率は、21年度実質 GDP 前年度比で+2.9%、海外では、米国が+5.5%、ユーロ圏が+5.1%、中国が+8.0%と20年比で大きく回復を見ました。22年の予測では、日本が+3.2%、米国+4.0%、ユーロ圏+3.8%、中国+5.4%と予想されていますが、昨年9月以降の新たな変異ウイルスの感染拡大の影響が懸念材料となっています。

日本の鉱業・製造業の活動状況を総合的にみることができる指標の鉱工業生産指数(2015年=100、季節調整済み)の2021年12月速報値が経済産業省より1月31日に発表となりました。同指数は前月比1.0%の減少で96.5となりました。生産・出荷は低下、在庫・在庫率は上昇となりました。また製造工業生産予測調査によると1月は上昇し、2月も上昇を予測しており、同省では12月の基調判断を「総じてみれば、生産は持ち直しの動きがみられる」としています。

12月の生産の上昇に寄与したのは、15業種のうち5業種となっています。その内訳は、自動車工業(駆動伝導・操縦装置部品、小型乗用車、軽トラック等、前月比1.5%増、前年同月比3.5%減)、パルプ・紙・紙加工品工業(段ボール原紙、印刷用紙(塗工)等、前月比0.9%増、前年同月比2.5%増)、石油・石炭製品工業(ナフサ等、前月比1.1%増、前年同月比4.4%増)、窯業・土石製品工業(セメント、安全ガ

ラス等, 前月比0.2%増, 前年同月比0.6%増), 無機・有機化学工業 (ポリスチレン, 酢酸ビニルモノマー, パラキシレン等, 前月比0.1%増, 前年同月比6.5%増)。

低下した業種は, 15業種のうち10業種が占めています。その内訳は, 汎用・業務用機械工業 (水管ボイラ, 汎用内燃機関, ボイラ部品等, 前月比4.9%減, 前年同月比8.3%増), 生産用機械工業 (半導体製造装置, プラスチック加工機械, 装輪式トラクタ等, 前月比3.2%減, 前年同月比20.0%増), 輸送機械工業 (除く自動車工業, 航空機用発動機部品, 船用ディーゼル機関等, 前月比13.0%減, 前年同月比20.6%減), 電子部品・デバイス工業 (モス型半導体集積回路 (メモリ), アクティブ型液晶パネル (大型), アクティブ型液晶パネル (中・小型) 等, 前月比3.0%減, 前年同月比8.6%増), 化学工業 (除く無機・有機化学工業・医薬品, 柔軟仕上剤, 石鹼類, 界面活性剤等, 前月比3.5%減, 前年同月比0.3%減), 鉄鋼・非鉄金属工業 (特殊鋼熱間圧延鋼材, 粗鋼等, 前月比1.7%減, 前年同月比3.8%増), その他工業 (製材, 金属製家具等, 前月比0.8%減, 前年同月比2.6%増), プラスチック製品工業 (プラスチック製パイプ, プラスチック製機械器具部品, プラスチック製フィルム・シート等, 前月比1.0%減, 前年同月比1.5%増), 金属製品工業 (飲料用アルミニウム缶, 鉄骨・軽量鉄骨, 超硬チップ等, 前月比0.9%減, 前年同月比0.7%減), 電気・情報通信機械工業 (リチウムイオン蓄電池, 放送装置, レーダー装置等, 前月比0.3%減, 前年同月比2.4%減) となっています。

日本鉄鋼連盟が発表した鉄鋼生産概況によると, 2021年の粗鋼生産量は9,632万9千トンと前年に比べ1,314万3千トン増加, 15.8%増と大幅な回復となりました。



経済産業省生産動態統計12月度速報値から2021年度12月の自動車生産台数の状況は, 70万9,365台で前年同月比1.9%減となりました。2021年12月までの四輪車生産台数は784万2,975台で前年比2.8%減となり, 前年実績を下回っています。

一方, 日本電機工業会が1月24日に発表した民生用電気機器 (電気冷蔵庫・電気洗濯機・ルームエアコン等) の2021年12月度における国内出荷金額は2,313億円, 前年同月比7.5%減

と7ヵ月連続のマイナスとなりました。

製品別の国内出荷額をみると、ルームエアコンは495億円、前年同月比12.8%減となり、7ヵ月連続のマイナス、電気冷蔵庫は379億円、前年同月比11.5%増で、2ヵ月連続のプラス、電気洗濯機は387億円、前年同月比5.4%減で、7ヵ月連続のマイナスとなりました。前年比で大きく伸びた製品は、電気温風機・電気ストーブで27.2%増、食器洗い乾燥機で12.3%増となりました。

また電子情報技術産業協会が1月26日に発表した民生用電子機器（薄型テレビなど映像機器、オーディオ関連機器、カーAVC機器）の2021年1月～12月国内出荷額は、1兆3,126億円で前年比1.1%減となっています。

薄型テレビなどの映像機器の出荷額は、前年比17.8%減の5,387億円、オーディオ関連機器は、前年比9.9%減の723億円、カーAVC機器は、前年比2.2%増の6,037億円となっています。

機械工業における設備投資の動向を反映する工作機械の受注状況については、日本工作機械工業会の発表によると2021年の受注総額は、前年比70.9%増の1兆5,413億円となっています。

国土交通省が1月31日に発表した2021年の新設住宅着工戸数は、前年比5.0%増の856,484戸となり、昨年まで4年連続の減少でしたが、プラスへ転じました。種類別では、持ち家が285,575戸（前年比9.4%増）、分譲住宅は、前年比1.5%増、243,944戸（マンション101,292戸で前年比6.1%減、一戸建住宅141,094戸で前年比7.9%増）、貸家は前年比4.8%増の321,376戸となっています。地域別の総戸数では、首都圏が7.3%減、中部圏が9.2%減、近畿圏が18.8%減となりました。



圧造機（ダブル M5～M6）



転造機（M5～M6）



ワッシャー組込機 (M5~M6)



画像式検査機

このような2021年の動向の中で、イワタボルトはお客様の多様な要望に的確にお応えしていくために、国内および海外部門にて、最新鋭機械・装置の導入をはじめ積極的な設備投資、商品開発を推進しました。

事業所の近況において、海外拠点では、6月に中国螺絲（深圳）有限公司は、お客様の安定・安全・信頼を継続して提供する目的で、ねじの生産能力底上げを図り、生産設備の増設を行いました。増設した機械は、圧造機2台、転造機2台、ワッシャー組込み機1台、画像式検査機3台の合計8台です。（前記写真参照）

また、当社では、これまでも社内独自の取り組みとして、製品の検査体制強化を実施しており、1997年に画像式検査機を導入して以来、改良を重ねながら増設を進め、イワタボルト各拠点合わせて120台が稼働しています。昨年度は、より一層の品質向上によるお客様満足度の向上を目的として、社内で「ねじ部360°画像検査機」を設計・開発しました。



ねじ部 360° 画像検査機

この検査機は、これまでの画像式検査機の必要機能を保持し、ねじ部を360°撮影できる機能を追加しました。当社がお客様へお届けする機能付きねじ部品は、その性能を金型及び機能検査で保証していましたが、この検査機により、ねじ製品機能部の全周検査が可能となりましたので、製品品質のばらつきを抑え 出荷製品の品質向上を図ることが出来ます。

開発オリジナル商品としては、雌ねじ製品である「HRP ナット」と雄ねじ製品である「IR 溶接ボルト」があります。

「HRP ナット」からその特徴の説明をいたします。この製品は、取外し防止を主



HRP ナット (Hexagon Removal Prevention Nut)

目的としたワンウェイ式のフランジ付き六角ナットです。市販の工具で締付けることは出来ますが、容易に外すことは出来ない機構のナットです。

適用サイズは、M4～M12です。

「IR 溶接ボルト」は、溶接強度のばらつきを抑えて 溶接強度の信頼性を高めた製品です。頭部頂面のくぼみと優れた挿入性を併せ持った特殊形状の軸部により、



IR 溶接ボルト (Weld Bolt with Increased Reliability of welding strength)

被溶接物に溶接突起以外が接触することで起きる溶接電流の分流現象を軽減する形状となっています。適用サイズは、M6～M10です。

ねじに関する事項をまとめた書籍として 発行を重ねてきました「ねじの常識」の改訂第7版を、この度刊行いたしました。「現場で使えるハンドブック」をコンセプトにした「ねじの常識 改訂第6版」では、ねじ部品の基礎から学べ、現場のねじ締め付け作業におけるトルクの算出や軸力の推定に、大変役立つと好評をいただきました。しかし、改訂第6版刊行より7年が経過し、その間に 技術革新と共に新しい機能を持った製品や、信頼性・安全性を向上させた製品が数多く開発されています。

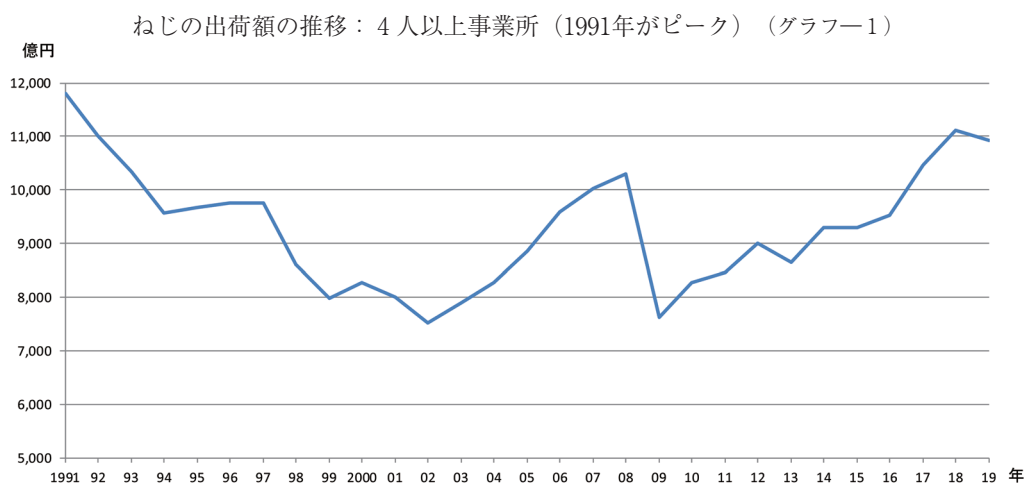
「ねじの常識 改訂第7版」は、ねじの基礎はもちろんのこと、最新技術及び製品を紹介し、「現場で使えるハンドブック」として更に使いやすい内容にまとめています。



以上に紹介しました事へのご要望が有りましたら、弊社営業担当までご連絡を御願ひ致します。

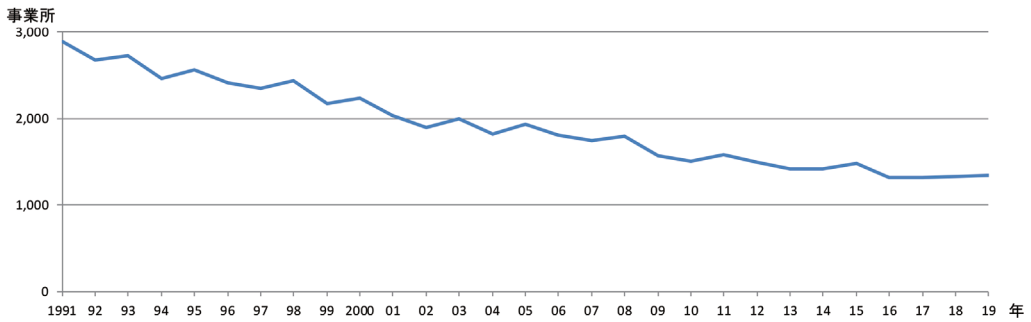
1. ねじの生産と出荷

我が国のねじ生産と出荷の状況は、2年遅れで発行となる経済産業省・工業統計表（2021年8月25日公表）より、ねじ総出荷額の90%強を占めている4人以上事業所でみますと、2019年のねじ出荷額は前年比1.7%減の1兆927億9,100万円となりました。2017年以降3年連続して1兆円を超えています。（グラフー1）



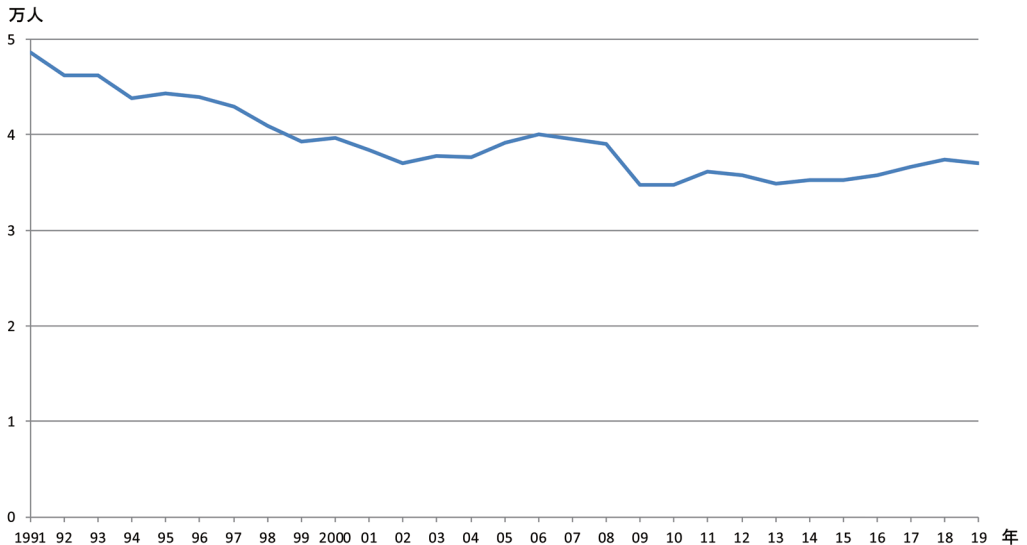
また、事業者数は、1,336事業所となり前年比0.5%増の6事業所の増加となっています。これは調査を開始した1991年の事業所数と比較して2013年以降は半数を下回っていますが、2017年以降3年続けて増加しています。（グラフー2）

事業所数の推移：4人以上事業所（1991年以降） （グラフー2）



従業員数は、前年比1.2%減の37,020人となり、昨年まで2年続けて微増となっていました。445人の減少となりました。（グラフー3）

従業員数の推移：4人以上事業所（1991年以降） （グラフー3）



付加価値額については、前年比5.0%減の4,203億1,900万円と200億円以上の減少となりました。但し、2015年以降増加傾向は続いています。〈表ー1, 2〉

（この付加価値額は生産額から消費税を除く内国消費税額と推計消費税額および原材料使用額等と原価償却を差し引いたもの）

〈表1〉ねじ産業5年間の推移（従業員4名以上、工業統計表産業編より）（出荷額・付加価値額＝百万円）

	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
事業所数	1,484 100.0%	1,319 88.9%	1,315 88.6%	1,330 89.6%	1,336 90.0%
従業員数	35,278 100.0%	35,816 101.5%	36,636 103.8%	37,465 106.2%	37,020 104.9%
出荷額	930,329 100.0%	951,844 102.3%	1,046,719 112.5%	1,111,353 119.5%	1,092,791 117.5%
付加価値額	368,045 100.0%	383,989 104.3%	423,277 115.0%	442,335 120.2%	420,319 114.2%

〈表2〉ねじ産業の推移（出荷額ピークの1991年以降、4人以上事業所）

年	事業所数	%	従業員数	%	出荷額(百万円)	%
1991	2,882	100.0%	48,653	100.0%	1,179,713	100.0%
1992	2,676	92.9%	46,236	95.0%	1,100,448	93.3%
1993	2,720	94.4%	46,212	95.0%	1,033,690	87.6%
1994	2,465	85.5%	43,819	90.1%	957,742	81.2%
1995	2,561	88.9%	44,361	91.2%	968,054	82.1%
1996	2,410	83.6%	43,962	90.4%	975,860	82.7%
1997	2,343	81.3%	43,019	88.4%	976,019	82.7%
1998	2,429	84.3%	40,971	84.2%	861,145	73.0%
1999	2,176	75.5%	39,298	80.8%	798,717	67.7%
2000	2,239	77.7%	39,634	81.5%	826,796	70.1%
2001	2,028	70.4%	38,451	79.0%	800,947	67.9%
2002	1,892	65.6%	36,971	76.0%	751,656	63.7%
2003	1,989	69.0%	37,774	77.6%	789,992	67.0%
2004	1,816	63.0%	37,684	77.5%	828,591	70.2%
2005	1,933	67.1%	39,209	80.6%	887,035	75.2%
2006	1,802	62.5%	40,038	82.3%	959,406	81.3%
2007	1,744	60.5%	39,499	81.2%	1,003,624	85.1%
2008	1,790	62.1%	39,083	80.3%	1,030,445	87.3%
2009	1,571	54.5%	34,785	71.5%	762,728	64.7%
2010	1,509	52.4%	34,745	71.4%	828,191	70.2%
2011	1,585	55.0%	36,179	74.4%	847,410	71.8%
2012	1,494	51.8%	35,777	73.5%	900,926	76.4%
2013	1,419	49.2%	34,865	71.7%	865,965	73.4%
2014	1,417	49.2%	35,224	72.4%	930,040	78.8%
2015	1,484	51.5%	35,278	72.5%	930,329	78.9%
2016	1,319	45.8%	35,816	73.6%	951,844	80.7%
2017	1,315	45.6%	36,636	75.3%	1,046,719	88.7%
2018	1,330	46.1%	37,465	77.0%	1,111,353	94.2%
2019	1,336	46.4%	37,020	76.1%	1,092,791	92.6%

続いて、4人以上事業所における2019年の品種別の出荷状況〈表3〉をみると、5分類の品種（ボルト・ナット、小ねじ・木ねじ、リベット、座金、ねじ関連製品）の内3品種（ボルト・ナット、リベット、ねじ関連製品）が減少となり、2品種の内

1 品種（こねじ・木ねじ）は数量および出荷金額両方で、残り 1 品種（座金）は出荷金額で前年比プラスとなりました。

ボルト・ナットは数量で218万1,947トン（前年比4.2%減）、金額は7,093億8,100万円（前年比3.8%減）、小ねじ・木ねじは数量で13万6,405トン（前年比横ばい）、金額は883億300万円（前年比1.5%増）、リベットは数量で8万5,893トン（前年比1.9%減）、金額は378億1,700万円（前年比0.8%減）、座金の金額は、262億8,700万円（前年比0.5%増）、ねじ関連製品の金額は1,238億5,000万円（前年比10.7%減）という状況になっています。

なお、〈表3〉の出荷額が〈表1〉の出荷額と一致していないのは〈表1〉の出荷額には、製造品出荷額に加工賃収入額、製造工程から出たくずなどの出荷額、その他の収入額と消費税および内国消費税が含まれています。

〈表3〉 品種別出荷状況（従業員4名以上、工業統計表品目編による）（出荷量＝トン、出荷額＝百万円）

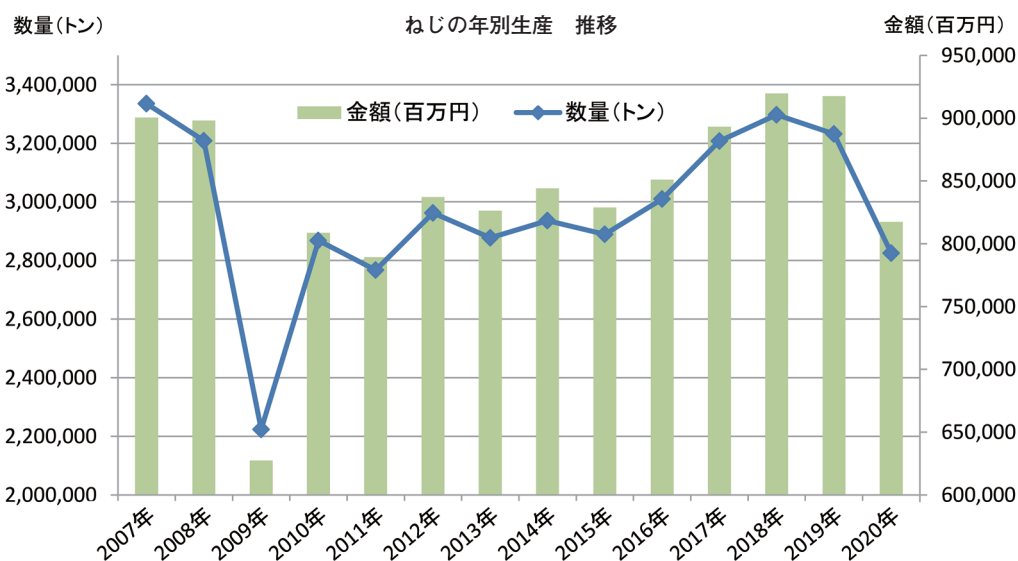
	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	
ボルト ナット	量 %	1,848,277 100.0%	1,860,435 100.7%	2,036,065 110.2%	2,277,315 123.2%	2,181,947 118.1%
	額 %	618,812 100.0%	629,909 101.8%	685,051 110.7%	737,157 119.1%	709,381 114.6%
小ねじ 木ねじ	量 %	111,158 100.0%	85,918 77.3%	141,160 127.0%	136,353 122.7%	136,405 122.7%
	額 %	67,609 100.0%	78,460 116.0%	89,153 131.9%	87,025 128.7%	88,303 130.6%
リベット	量 %	82,008 100.0%	78,780 96.1%	85,918 104.8%	87,561 106.8%	85,893 104.7%
	額 %	34,965 100.0%	35,557 101.7%	36,915 105.6%	38,114 109.0%	37,817 108.2%
座金	量 %	— —	— —	— —	— —	— —
	額 %	27,497 100.0%	23,586 85.8%	25,166 91.5%	26,146 95.1%	26,287 95.6%
関連製品	量 %	— —	— —	— —	— —	— —
	額 %	132,209 100.0%	120,770 91.3%	130,149 98.4%	138,704 104.9%	123,850 93.7%
合計	量 %	2,041,443 100.0%	2,025,133 99.2%	2,263,143 110.9%	2,501,229 122.5%	2,404,245 117.8%
	額 %	881,092 100.0%	888,282 100.8%	966,434 109.7%	1,027,146 116.6%	985,638 111.9%

ねじメーカーの団体である日本ねじ工業協会の資料〈表4〉でみると、2020年のねじ生産（対象品目＝ボルト・ナット、小ねじ、タッピンねじ、木ねじ、ねじ付部品の他締結部品の7品目）は生産数量で282万5,464トンとなり 前年比は12.6%減、

〈表4〉ねじの年別生産推移

単位：生産量トン、生産額百万円（社日本ねじ工業協会資料より）

	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
数量(トン)	2,889,298	3,010,056	3,207,572	3,297,245	3,231,661	2,825,464
%	100.0%	104.2%	111.0%	114.1%	111.8%	97.8%
金額(百万円)	828,922	851,090	893,152	919,727	917,578	817,434
%	100.0%	102.7%	107.7%	111.0%	110.7%	98.6%



生産額では、8,174億3,400万円となり 前年比10.9%減という状況になっています。

なお、同協会の資料をもとに2007年以降のねじの生産推移をみますと、数量では、リーマンショック後の2009年で大きく落ち込み、その後、増減を繰り返しかえし、8年目の2017年ようやく2008年の生産数量にまで戻りました。金額では、2009年以降数量と同様に増減を繰り返し2017年で2008年とほぼ同じ金額まで戻り、2018年と2019年では2007年を超えていましたが、2020年は金額、数量共に前年より大きく減少しています。

2. ねじの輸出

日本のねじ輸出について2020年の状況からみていくと、輸出金額は、前年比15.7%減で479億2,600万円少ない2,563億9,400万円、輸出数量は、前年比17.5%減で5万8,910トン少ない27万8,045トンとなりました。〈表5〉

同年における品目別の輸出状況では、主要品目の鉄鋼製ボルト、鉄鋼製ナット、ステンレスナット、鉄鋼製タッピンねじ、鉄鋼製その他のねじ、鉄鋼製リベット、鉄鋼製ねじ無製品、鉄鋼製コーチねじ、鉄鋼製スクリューフック、鉄鋼製ばね座金、鉄鋼製平座金、鉄鋼製コッタピン及び銅製品を含め、数量、金額ともに前年比で大きくマイナスとなりました。

〈表5〉ねじの輸出（品目別）

単位：重量トン、金額百万円（貿易統計より）

		2019年	2020年	増減%	2021.1～6
鉄鋼製ボルト	重量	184,051.0	151,955.2	-17.4%	94,415.4
	金額	127,561.5	106,152.9	-16.8%	65,971.1
ステンレスボルト	重量	2,449.2	1,854.8	-24.3%	1,133.5
	金額	5,794.5	4,396.2	-24.1%	2,355.6
鉄鋼製ナット	重量	79,891.8	65,956.2	-17.4%	41,465.4
	金額	67,856.1	56,253.4	-17.1%	35,822.1
ステンレスナット	重量	2,449.8	1,570.4	-35.9%	847.0
	金額	5,172.1	4,161.2	-19.5%	2,294.9
鉄鋼製タッピンねじ	重量	9,856.2	8,579.5	-13.0%	4,888.3
	金額	10,199.3	9,018.2	-11.6%	5,328.6
鉄鋼製木ねじ	重量	102.5	70.8	-30.9%	34.8
	金額	293.2	265.2	-9.5%	58.1
鉄鋼製その他のねじ	重量	21,197.9	18,083.8	-14.7%	11,157.4
	金額	31,569.2	28,470.4	-9.8%	17,573.6
鉄鋼製その他ねじ付品	重量	1,664.3	1,472.2	-11.5%	952.6
	金額	2,189.1	1,933.2	-11.7%	1,202.8
鉄鋼製リベット	重量	3,269.0	2,587.5	-20.8%	1,643.2
	金額	4,374.7	3,620.6	-17.2%	2,372.6
鉄鋼製ねじ無製品	重量	11,535.6	8,553.6	-25.9%	6,255.9
	金額	14,699.1	11,985.7	-18.5%	7,914.6
鉄鋼製コーチねじ	重量	33.9	26.9	-20.6%	11.9
	金額	41.1	28.1	-31.6%	12.8
鉄鋼製スクリューフック	重量	95.0	33.4	-64.8%	8.4
	金額	78.9	33.6	-57.4%	5.4
鉄鋼製ばね座金	重量	1,376.6	1,077.6	-21.7%	869.5
	金額	2,597.4	2,150.2	-17.2%	1,456.2
鉄鋼製平座金	重量	16,637.7	14,155.4	-14.9%	8,772.9
	金額	25,323.4	21,948.5	-13.3%	13,727.6
鉄鋼製コッタピン	重量	1,425.2	1,208.5	-15.2%	842.6
	金額	4,048.9	3,625.6	-10.5%	2,490.6
銅製品	重量	920.4	859.9	-6.6%	528.7
	金額	2,522.7	2,351.6	-6.8%	1,501.6
総計	重量	336,956.1	278,045.7	-17.5%	173,827.5
	金額	304,321.2	256,394.6	-15.7%	160,088.2

詳細をみていくと、鉄鋼製ボルトは数量が17.4%減の15万1,955トンで金額が16.8%減の1,061億5,300万円、ステンレスボルトが数量24.3%減の1,855トンで金額24.1%減の43億9,600万円、鉄鋼製ナットが数量17.4%減の6万5,956トンで金額17.1%減の562億5,300万円、ステンレスナットが数量35.9%減の1,570トンで金額19.5%減の41億6,100万円、鉄鋼製タッピンねじが数量13.0%減の8,579トンで金額11.6%減の90億1,800万円などとなっています。

そして2021年上半期（1月～6月）実績は、数量で前年同期比37.1%増の17億3,827トン、金額で前年同期比35.1%増の1,600億8,800万円と大幅な回復となりました。詳細をみますと、鉄鋼製木ねじ、コーチねじとスクリューフックの3品種は、前年同期比でマイナスとなっています。

主要国別の輸出数量（銅製品除く鉄鋼製品）でみた2020年実績で5,000トン以上の出先となった国・地域は多い順に、中国、米国、タイ、EU、インドネシア、メキシコ、インド、英国、ブラジルの9カ国地域です。2019年と比べると米国と中国が入れ替わり、前年比30%以上減少したところは多い順に、EU、インドネシア、韓国、シンガポール、英

〈表6-1〉ねじの輸出量（主要国別、銅製品を除く）

単位：トン（貿易統計より）

	2019年	2020年	20/19増減比%	国別比率%	2021.1～6
総計	336,035.7	277,185.8	-17.5%	100.0%	173,298.8
米 国	80,332.2	65,858.5	-18.0%	23.8%	41,973.9
E U	31,894.5	16,335.0	-48.8%	5.9%	10,858.8
英 国	8,830.7	6,019.7	-31.8%	2.2%	3,092.7
韓 国	2,730.7	1,561.0	-42.8%	0.6%	800.1
中 国	78,579.9	83,939.3	6.8%	30.3%	46,759.1
台 湾	4,898.6	4,448.2	-9.2%	1.6%	2,524.9
香 港	1,548.1	1,549.4	0.1%	0.6%	855.5
タ イ	45,210.8	31,944.7	-29.3%	11.5%	22,226.9
シンガポール	896.5	610.2	-31.9%	0.2%	382.6
マレーシア	5,640.5	4,485.3	-20.5%	1.6%	2,969.7
インドネシア	25,706.8	13,260.3	-48.4%	4.8%	9,893.9
フィリピン	3,170.0	2,437.0	-23.1%	0.9%	1,681.9
カナダ	2,564.3	2,051.1	-20.0%	0.7%	1,106.6
メキシコ	14,311.0	12,023.8	-16.0%	4.3%	7,192.9
ブラジル	8,586.2	5,927.8	-31.0%	2.1%	4,650.3
インド	9,935.3	8,160.1	-17.9%	2.9%	6,647.0
オーストラリア	443.9	367.2	-17.3%	0.1%	172.2
他	19,586.4	22,226.9	13.5%	8.0%	9,509.8

国、ブラジルの6カ国地域です。〈表6—1, 6—2〉

英国は、2020年1月31日付でEUを離脱しましたので、2020年以降のデータは、EUと英国を分けて記載しています。又、2019年の英国のデータ（重量と金額）は、EU内に含まれている数値です。

主要国別のねじ輸出状況を見ると、中国向けは数量で前年比6.8%増の8万3,939トン、金額は44%増の737億4,600万円、米国向けは数量で前年比18.0%減の6万5,859トン、金額で16.3%減の612億8,200万円、タイ向けは数量で前年比29.3%減の3万1,945トン、金額で286億9,000万円、EU向けは前年比48.8%減の1万6,335トン、145億6,400万円、インドネシア向けは前年比48.4%減の1万3,260トン、109億900万円、メキシコ向けは前年比16.0%減の1万2,024トン、105億1,900万円、インド向けは前年比17.9%減の8,160トン、77億6,900万円、英国向けは前年比31.8%減の6,020トン、43億2,400万円、ブラジル向けは前年比31.0%減の5,928トン、45億8,200万円などとなっています。

続いて、2021年に入ってからのねじ輸出（1～6月上半期）、前述上位9ヶ国地域について前年同期と比較すると、中国向けは数量で4万6,759トン、金額で415億3,400万円、米国向けは4万1,974トン、386億5,600万円、タイ向けは2万2,227ト

〈表6—2〉ねじの輸出金額（主要国別、銅製品を除く）

単位：金額百万円（貿易統計より）

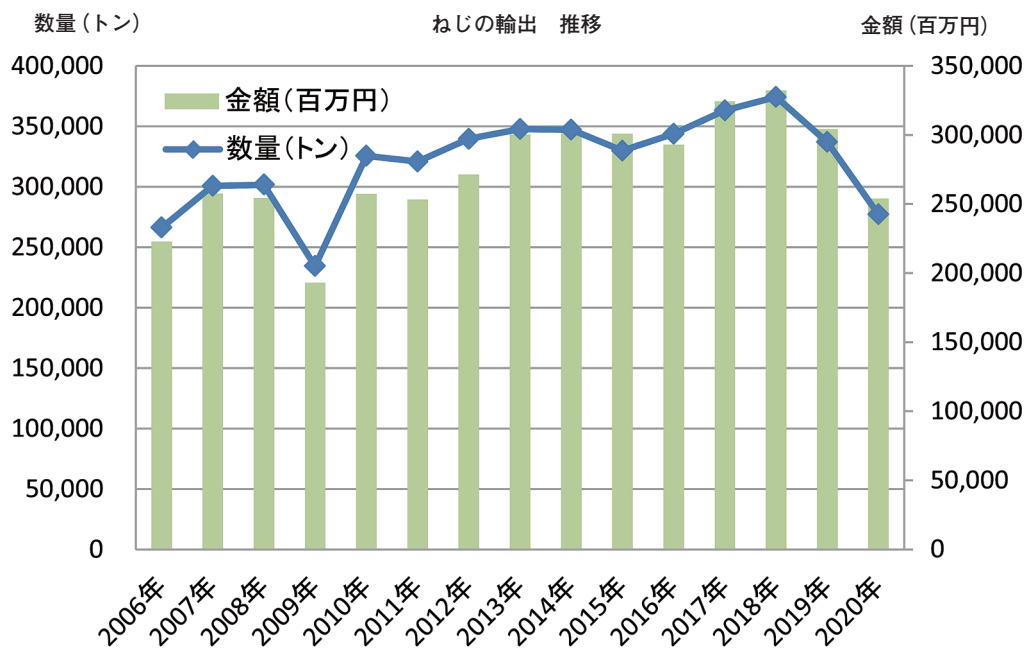
	2019年	2020年	20/19増減比%	国別比率	2021.1～6
総計	301,798.5	254,043.0	-15.8%	100.0%	158,586.6
米 国	73,217.3	61,281.8	-16.3%	24.1%	38,655.6
E U	23,994.5	14,564.2	-39.3%	5.7%	9,146.8
英 国	6,386.6	4,324.3	-32.3%	1.7%	2,389.8
韓 国	3,075.9	2,798.2	-9.0%	1.1%	1,568.2
中 国	70,628.7	73,746.0	4.4%	29.0%	41,533.9
台 湾	4,544.5	4,432.6	-2.5%	1.7%	2,607.9
香 港	3,031.6	2,723.2	-10.2%	1.1%	1,583.9
タ イ	39,291.4	28,690.3	-27.0%	11.3%	19,613.0
シンガポール	1,985.2	1,466.5	-26.1%	0.6%	928.0
マレーシア	5,084.7	4,082.3	-19.7%	1.6%	2,769.3
インドネシア	20,928.7	10,908.8	-47.9%	4.3%	8,153.3
フィリピン	4,748.2	3,562.6	-25.0%	1.4%	2,335.7
カナダ	2,977.8	2,403.1	-19.3%	0.9%	1,284.8
メキシコ	12,462.3	10,519.0	-15.6%	4.1%	6,293.0
ブラジル	6,166.9	4,582.2	-25.7%	1.8%	3,555.7
インド	9,293.4	7,769.0	-16.4%	3.1%	6,131.2
オーストラリア	793.0	744.7	-6.1%	0.3%	357.9
他	19,574.4	15,444.2	-21.1%	6.1%	9,678.6

ン, 196億1,300万円, EU向けは1万859トン, 91億4,700万円, インドネシア向けは9,894トン, 81億5,300万円, メキシコ向けは7,193トン, 62億9,300万円, インド向けは6,647トン, 61億3,100万円, ブラジル向けは4,650トン, 35億5,600万円, 英国向けは3,093トン, 23億9,000万円などとなっています。

〈表7〉ねじ輸出5年間の推移

(貿易統計より)

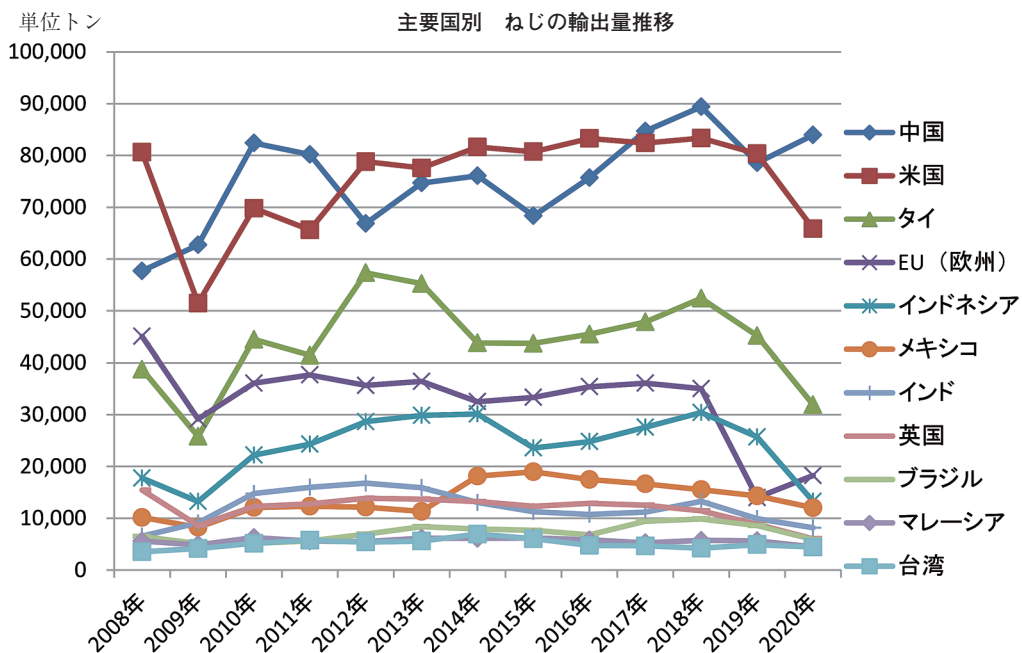
	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
数量(トン)	343,746.9	363,125.1	374,292.7	336,956.1	277,185.9
%	100.0	105.6%	108.9%	98.0%	80.6%
金額(百万円)	292,966.5	324,414.3	332,312.6	304,321.3	254,043.1
%	100.0	110.7%	113.4%	103.9%	86.7%



ねじの輸出は、リーマンショック後の2009年に大きく減少しました。翌年にはV字回復を成し、その後ほぼ右肩上がり推移しましたが、2018年をピークに2年間は減少しました。2020年の輸出量は27万7,186トンで2006年の実績に近く、金額は2,540億円と2008年実績とほぼ同じ金額まで落ち込んでいます。〈表7〉

貿易統計の資料をもとに、主要国別のねじの輸出量推移をみると、米国が2012年にトップとなり、2016年までの5年間その位置を保持しました。2017年にト

トップを中国に明け渡しますが、2019年には再度トップとなりました。中国は2009年にトップに立ち2011年までの3年間トップを維持しますが、その後5年間は米国へトップを譲ります。2019年を除き2017年以降貿易相手国トップは中国となっています。2020年において中国とEUの輸出量が伸びを示しましたが、米国、タイとインドネシアは大きく減少しました。中国は前年比6.8%増、米国は18.0%減と大きく明暗を分けています。



3. ねじの輸入

2020年のねじ輸入は、金額で前年19.9%減と大幅に減少し861億1,350万円となりました。数量で前年比16.6%減の22万3,178トンとなっています。〈表8〉

品目別のねじ輸入状況では、主要製品の鉄鋼製ボルトが前年比21.0%減の8万8,364トンで金額24.4%減の194億9,700万円、ステンレスボルトが前年比15.6%減の1万1,654トンで金額22.7%減の55億9,300万円、鉄鋼製ナットが前年比17.9%減の2万6,046トンで金額21.5%減の123億1,300万円、ステンレスナットが前年比24.0%減の5,404トンで金額29.8%減の54億4,540万円、鉄鋼製タッピンねじが前年比12.3%減の1万2,490トンで金額13.0%減の42億900万円、鉄鋼製木ねじが前年比14.7%減の1万7,488トンで金額17.6%減の51億4,000万円、鉄製その他ねじが前年比5.3%減の2万5,037トンで金額11.5%減の125億6,200万円、鉄鋼製その他のねじ付品が前年比1.3%増の1万409トンで金額5.1%減の45億6,100万円、鉄鋼製リベットが前年比20.1%減の1,572トンで金額21.5%減の9億600万円、鉄鋼製のねじ無製品が前年比16.0%減の5,046トンで金額23.3%減の47億2,000万円などとなっています。

2020年のねじ輸入数量の国別に関しても 輸出と同様に EU と英国を分けています。国別に見ると、中国、台湾、ベトナム、韓国、タイ、マレーシア、EU、米国、などの順で輸入されています。〈表9—1, 9—2〉

中国からの輸入は数量で前年比14.2%減の12万2,973トンで金額19.7%減の275億6,500万円、台湾からは前年比11.9%減の6万4,409トンで金額14.2%減の235億6,300万円、ベトナムからは前年比6.8%増の1万1,749トンで金額4.5%減の31億2,100万円、韓国からは前年比51.6%減の1万1,614トンで金額41.6%減の44億800万円、タイからは前年比19.6%減の3,684トンで金額16.0%減の24億8,600万円、マレーシアからは前年比31.0%減の2,523トンで金額37.5%減の10億4,400万円、EUからは前年比23.7%減の2,151トンで金額24.8%減の47億4,200万円、米国からは前年比29.3%減の897トンで金額26.6%減の133億500万円となっています。続いて、2021年上半期（1月～6月）のねじ輸入について、数量で前年同期比1.9%減の11万5,985トン、輸入額は0.7%減の452億4,600万円となりました。

〈表8〉ねじの輸入（品目別）

単位：重量トン、金額百万円（貿易統計より）

		2019年	2020年	増減%	2021.1～6
鉄鋼製ボルト	重量	111,912.8	88,363.5	-21.0%	44,535.9
	金額	25,797.1	19,496.9	-24.4%	10,944.0
ステンレスボルト	重量	13,806.2	11,654.1	-15.6%	6,003.8
	金額	7,231.4	5,592.5	-22.7%	2,940.5
鉄鋼製ナット	重量	31,716.5	26,046.4	-17.9%	13,955.2
	金額	15,688.4	12,312.9	-21.5%	6,747.1
ステンレスナット	重量	7,108.8	5,404.1	-24.0%	2,755.5
	金額	7,755.8	5,445.4	-29.8%	2,578.0
鉄鋼製タッピンねじ	重量	14,245.1	12,489.9	-12.3%	6,306.2
	金額	4,839.7	4,209.0	-13.0%	2,261.6
鉄鋼製木ねじ	重量	20,502.7	17,487.6	-14.7%	9,011.3
	金額	6,238.8	5,140.3	-17.6%	2,755.9
鉄鋼製その他のねじ	重量	26,435.9	25,037.1	-5.3%	12,419.2
	金額	14,189.7	12,562.4	-11.5%	6,190.8
鉄鋼製その他ねじ付品	重量	10,278.2	10,409.3	1.3%	7,582.7
	金額	4,806.8	4,560.8	-5.1%	2,861.8
鉄鋼製リベット	重量	1,967.8	1,572.0	-20.1%	1,017.2
	金額	1,153.6	906.1	-21.5%	434.2
鉄鋼製ねじ無製品	重量	6,009.2	5,045.6	-16.0%	2,743.5
	金額	6,155.3	4,720.1	-23.3%	2,733.9
鉄鋼製コーチねじ	重量	1,213.9	830.6	-31.6%	469.1
	金額	234.7	152.3	-35.1%	91.8
鉄鋼製スクリューフック	重量	821.6	650.7	-20.8%	391.1
	金額	346.7	282.4	-18.5%	183.0
鉄鋼製ばね座金	重量	5,247.4	4,783.3	-8.8%	2,236.7
	金額	1,994.5	1,697.5	-14.9%	984.1
鉄鋼製平座金	重量	11,626.4	9,392.1	-19.2%	4,904.0
	金額	6,661.5	5,176.5	-22.3%	2,744.8
鉄鋼製コッタピン	重量	3,334.6	2,749.3	-17.6%	1,654.0
	金額	1,788.2	1,436.7	-19.7%	794.2
銅製品	重量	1,338.5	1,262.8	-5.7%	741.4
	金額	2,667.7	2,421.7	-9.2%	1,536.4
総計	重量	267,565.6	223,178.4	-16.6%	116,726.8
	金額	107,549.9	86,113.5	-19.9%	46,782.1

〈表9-1〉ねじの輸入量（主要国別、銅製品を除く）

単位：トン（貿易統計より）

	2019年	2020年	20/19増減比%	国別比率%	2021.1~6
総計	266,227.1	221,915.6	-16.6%	100.0%	115,985.4
米 国	1,269.7	897.2	-29.3%	0.4%	618.2
E U	2,820.4	2,151.2	-23.7%	1.0%	1,311.7
英 国	211.3	161.7	-23.5%	0.1%	78.2
韓 国	24,010.2	11,613.5	-51.6%	5.2%	6,770.1
中 国	143,349.1	122,973.4	-14.2%	55.4%	64,962.5
台 湾	73,067.4	64,408.8	-11.9%	29.0%	31,948.0
タ イ	4,581.8	3,684.2	-19.6%	1.7%	1,586.3
シンガポール	52.1	44.8	-14.0%	0.0%	25.1
マレーシア	3,653.8	2,522.9	-31.0%	1.1%	927.7
インドネシア	671.3	500.0	-25.5%	0.2%	310.9
ベトナム	11,000.2	11,748.9	6.8%	5.3%	6,841.4
他	1,751.1	1,420.3	-18.9%	0.6%	605.3

〈表9-2〉ねじの輸入金額（主要国別、銅製品を除く）

単位：金額百万円（貿易統計より）

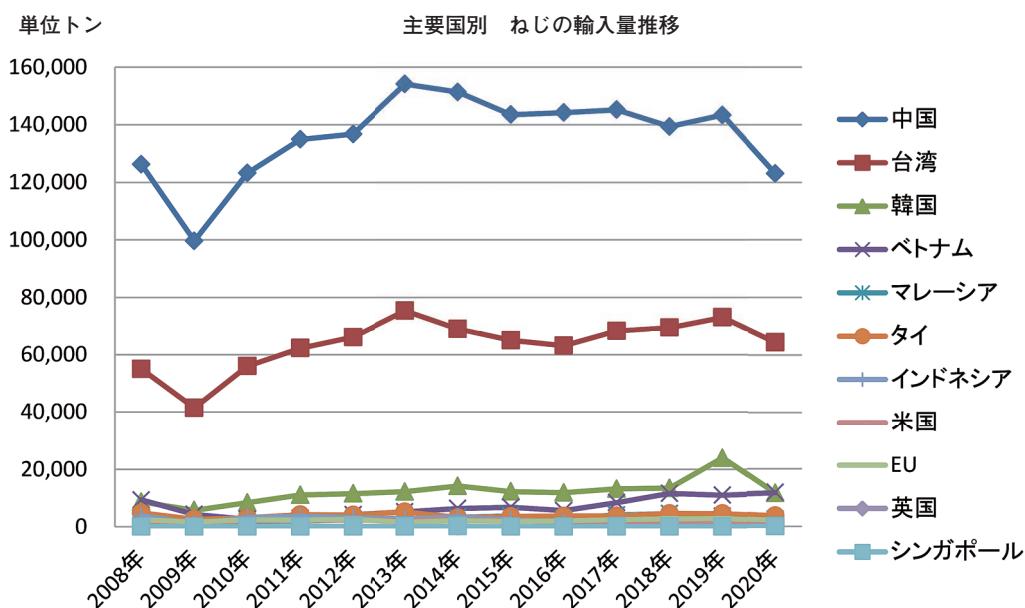
	2019年	2020年	20/19増減比%	国別比率	2021.1~6
総計	104,882.2	83,691.8	-20.2%	100.0%	45,245.7
米 国	18,131.0	13,304.8	-26.6%	15.9%	6,066.8
E U	6,301.8	4,741.7	-24.8%	5.7%	2,835.8
英 国	1,077.8	1,260.4	16.9%	1.5%	655.4
韓 国	7,542.5	4,408.2	-41.6%	5.3%	2,561.4
中 国	34,340.6	27,564.6	-19.7%	32.9%	15,608.4
台 湾	27,448.0	23,563.4	-14.2%	28.2%	12,484.5
タ イ	2,960.6	2,486.0	-16.0%	3.0%	1,334.3
シンガポール	118.2	139.5	18.0%	0.2%	67.4
マレーシア	1,669.4	1,043.5	-37.5%	1.2%	437.6
インドネシア	621.3	428.9	-31.0%	0.5%	303.8
ベトナム	3,268.9	3,120.9	-4.5%	3.7%	1,853.3
他	2,479.9	1,754.7	-29.2%	2.1%	1,037.0

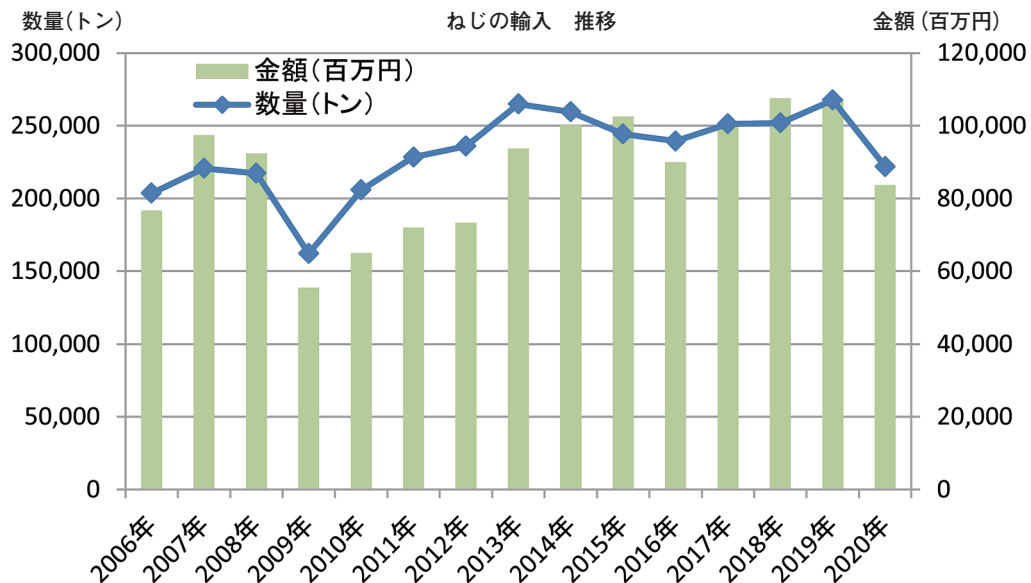
〈表10〉ねじ輸入5年間の推移

(貿易統計より)

	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
数量(トン)	239,418.8	251,158.5	251,814.3	267,565.6	221,915.8
%	100.0%	104.9%	105.2%	111.8%	92.7%
金額(百万円)	89,959.8	100,494.2	107,555.2	107,549.9	83,691.8
%	100.0%	111.7%	119.6%	119.6%	93.0%

ねじの輸入量において 貿易統計の資料をもとに推移をみますと、中国製と台湾製で全体の80%超を占めている状態が10年ほど続いています。中国製は2010年までの数年間60%台を示していましたが、その後減少傾向となり60%を下回り、2016年に60%台を回復しましたが、また減少し55%台まで落ちています。台湾製は近年27%台を維持していますが、2020年は29%まで増えています。





グラフからわかるように、リーマンショック後の大幅な落込みは、翌年の2010年には2008年実績値近くまで回復し、その後も増加を続けました。数量では2013年をピークに3年間は減少へ転じ 2016年を境に増加傾向となりました。金額では2009年以降増加し 2013年で2008年の実績値にほぼ並び、2015年まで増加を続けます。2016年と2017年の2年間は減少しますが、2018年と2019年はほぼ同額で1,075億円超と2006年以降で最高額を示しました。しかし、2020年は大幅な減少で前年比17.1%減となりました。

ねじ需要産業の動向（参考）

一昨年よりねじ需要を支える国内主要産業である自動車産業、家電・電子機器産業、工作機械産業などの生産環境は厳しい状況が続いていますが、ここでは経済産業省生産動態調査による工業製品の幾つかの生産実数値について参考までにみることにします。なお、生産動態調査において、ビデオカメラ、携帯電話と飲料用自動販売機の3品種は、時期は異なりますが製品単独での集計データが取止めとなりました。ビデオカメラを除き2製品はその周辺製品群の生産統計より想定数を概算しています。

まず、自動車の2020年の生産は806万7,943台で前年比15.0%減、前年より142万1,359台減少しました。内訳をみますと、全車種で減少しました。乗用車が16.6%減で111万2,843台の減少、軽乗用車が6.2%減で9万7,868台の減少、トラックが14.9%減で11万5,874台の減少、軽トラックが10.2%減で4万2,973台の減少、バスが42.6%の減少で5万1,801台の減少となっています。2021年1月～6月上半期でみた場合は前年同期比24.3%減の422万2,381台、63万3,776台の減少となっています。「12月度速報値を加味した2021年生産台数と2020年生産台数実績を比較しますと、22万4,968台差まで回復をみせています。

◇自動車

(台)

	乗用車	軽乗用車	トラック	軽トラック	バス	計
2018年	6,861,388	1,497,898	823,900	433,211	113,197	9,729,594
2019年	6,715,604	1,455,518	775,635	420,943	121,602	9,489,302
2020年	5,602,761	1,357,650	659,761	377,970	69,801	8,067,943
2021年1月	459,176	128,770	62,263	31,278	5,542	687,029
2月	473,208	123,171	67,967	34,189	6,265	704,800
3月	587,521	155,624	78,987	41,023	6,782	869,937
4月	488,670	118,846	68,914	38,700	6,233	721,363
5月	342,745	77,721	51,208	25,948	5,206	502,828
6月	516,455	106,316	73,942	32,042	7,669	736,424
1～6月計	2,867,775	710,448	403,281	203,180	37,697	4,222,381
2021年速報	5,334,915	1,283,868	775,182	375,351	73,659	7,842,975

設備投資の指標となる金属工作機械の2020年の生産状況は、前年比26.8%減の45,569台となっています。2021年1月～6月上半期は前年同期比65.3%増の35,686台となっています。

◇工作機械、他

(台)

	金属工作機械	はん用内燃機関	ショベルトラック	フォークリフトトラック
2018年	84,803	4,207,692	12,099	121,971
2019年	62,240	4,196,728	10,972	110,794
2020年	45,569	3,195,713	8,267	108,419
2021年1月	4,110	285,863	669	8,175
2月	5,236	313,080	730	8,956
3月	7,043	375,055	802	10,878
4月	6,503	332,708	804	9,105
5月	6,328	291,525	775	9,293
6月	6,466	376,677	959	11,479
1～6月計	35,686	1,974,908	4,739	57,886

一方、薄型テレビの2020年生産は前年比46.3%減の15万4,179台となり、2021年1月～6月上旬半期においても前年同期比46.9%減の3万7,608台という生産状況です。電機冷蔵庫の2020年生産は、前年比14.19%減の132万594台で、2021年1月～6月期は前年同期比11.4%増の66万8,444台の生産となっています。

◇家電

(台)

	薄型テレビ	クッキングヒーター	電気洗濯機	電気冷蔵庫
2018年	397,884	778,612	941,648	1,746,148
2019年	273,439	778,567	866,603	1,537,857
2020年	154,179	741,847	840,932	1,320,594
2021年1月	8,157	61,826	66,776	94,491
2月	7,185	59,851	65,196	102,046
3月	7,286	65,963	79,161	110,120
4月	2,919	63,462	82,644	123,932
5月	5,302	51,875	69,256	106,694
6月	6,759	63,573	80,351	131,161
1～6月計	37,608	366,550	443,384	668,444

デジタルカメラの2020年生産は、前年比22.9%減の186万8,145台でしたが、2021年1月～6月期は前年同期比36.0%増の103万6,967台となりました。ビデオカメラの2020年生産は前年比9.4%減の61,980台となりました。なお、2021年4月以降統計データを取らなくなりましたので、半期6ヶ月間による前年同期比の比較はできませんが、1月～3月の実績比較では2倍以上の増加となっています。

◇デジタルカメラ、複写機など

(台)

	デジタルカメラ	ビデオカメラ	デジタル・フルカラー 複写機	固定通信装置
2018年	3,291,209	81,422	63,882	353,951
2019年	2,423,955	68,434	104,236	320,521
2020年	1,868,145	61,980	91,408	236,455
2021年1月	152,495	7,414	7,882	32,048
2月	174,771	7,531	7,130	20,294
3月	239,771	7,329	9,897	24,907
4月	178,450	—	8,425	19,981
5月	152,061	—	6,187	16,494
6月	139,419	—	8,527	15,125
1～6月計	1,036,967	22,274	48,048	128,849

◇パソコン、携帯電話ほか

(台)

	パソコン	携帯電話	ボタン電話装置	カーナビ
2018年	5,453,750	4,465,078	123,573	6,526,925
2019年	7,851,420	4,937,004	111,516	6,430,229
2020年	6,044,635	6,039,057	102,907	5,081,384
2021年1月	552,275	584,707	11,525	445,297
2月	627,717	514,206	11,472	472,370
3月	713,921	603,533	8,269	542,339
4月	468,343	538,948	5,993	464,425
5月	362,771	490,702	9,708	357,694
6月	476,625	501,862	9,961	397,275
1～6月計	3,201,652	3,233,958	56,928	2,679,400

◇産業ロボットほか

(台)

	数値制御ロボット	プレイバックロボット	飲料用自動販売機	セパレート型エアコン
2018年	52,008	146,393	240,079	5,716,844
2019年	26,769	116,166	233,680	5,226,908
2020年	28,596	123,017	189,882	4,713,337
2021年1月	2,528	12,748	13,428	346,458
2月	2,741	12,902	12,907	378,860
3月	2,917	15,155	12,047	465,160
4月	3,373	13,167	10,798	515,070
5月	2,738	12,322	10,676	454,402
6月	3,113	14,986	11,228	554,397
1～6月計	17,410	81,280	71,084	2,714,347

イワタボルトはあなたの会社に 最適締結システムを提供します

本社 〒141-8508 東京都品川区西五反田2-32-4
TEL 03 (3493) 0211 (大代) FAX 03 (3493) 2096
S O F I 課 TEL 03 (3493) 0251 (代)
資材課 TEL 03 (3493) 0252 (代)
技術開発課 TEL 03 (3493) 0214 (代)
品質管理課 TEL 03 (3493) 0253 (代)
海外課 TEL 03 (3493) 0254 (代)

栃木工場 〒329-2331 栃木県塩谷郡塩谷町大字田所字八汐1601-6
TEL 0287 (45) 1051 (代) FAX 0287 (45) 1053

オハイオ工場 102 IWATA DR., FAIRFIELD, OHIO 45014 U.S.A
TEL 1-513-942-7070 FAX 1-513-942-5566

シンガポール工場 No.10 BENOI CRESCENT JURONG TOWN
SINGAPORE 629973
TEL 65-6266-3794・3795 FAX 65-6266-2115

中国深圳工場 No.001-12 INDUSTRIAL ESTATE ZONE, TONG
FU YU, TANG XIA YONG, SONG GANG STREET,
BAO AN DISTRICT, SHENZHEN CITY, GUANG
DONG PROVINCE, CHINA ZIP 518105
TEL 86-755-2714-0442 FAX 86-755-2714-0443

タイ工場 700/834 MOO6 AMATA CITY CHONBURI
INDUSTRIAL ESTATE T.NONGTAMLUENG, A.
PHANTHONG CHONBURI 20160 THAILAND
TEL 66-38-185-595 FAX 66-38-185-599

一関営業所 〒021-0902 岩手県一関市萩荘字打ノ目244-1
TEL 0191 (24) 4110 (代) FAX 0191 (24) 4180

山形営業所 〒990-0073 山形県山形市大野目4-2-60
TEL 023 (631) 6321 (代) FAX 023 (631) 6322

仙台営業所 〒981-1224 宮城県名取市増田6-3-46
TEL 022 (384) 0265 (代) FAX 022 (384) 0694

福島営業所 〒963-0111 福島県郡山市安積荒井一丁目115
TEL 024 (945) 9610 (代) FAX 024 (945) 9605

宇都宮営業所 〒329-2331 栃木県塩谷郡塩谷町大字田所字八汐1601-6
TEL 0287 (45) 1421 (代) FAX 0287 (45) 1422

栃木分室 〒321-3325 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台56-2
ホンダ開発ビル4階 403号室
TEL 028 (677) 4721 (代) FAX 028 (677) 4719

上田営業所 〒386-0005 長野県上田市古里42-25
TEL 0268 (26) 1295 (代) FAX 0268 (26) 1259

群馬営業所 〒370-3524 群馬県高崎市中央町621-6
TEL 027 (372) 4361 (代) FAX 027 (372) 4366

太田営業所 〒373-0841 群馬県太田市岩瀬川町113-3
TEL 0276 (46) 1796 (代) FAX 0276 (46) 1764

埼玉営業所 〒364-0013 埼玉県北本市中丸4-72番地
TEL 048 (591) 2212 (代) FAX 048 (591) 2261

つくば営業所 〒305-0045 茨城県つくば市梅園2-27-25
TEL 029 (855) 0764 (代) FAX 029 (855) 0769

千葉営業所 〒292-0834 千葉県木更津市潮見6-10
TEL 0438 (37) 3094 (代) FAX 0438 (37) 3194

五反田営業所 〒141-8508 東京都品川区西五反田2-32-4
TEL 03 (3493) 0221 (代) FAX 03 (3493) 2096

多摩営業所 〒196-0032 東京都昭島市郷地町2-38-3
TEL 042 (541) 5534 (代) FAX 042 (541) 6416

横浜営業所 〒236-0004 神奈川県横浜市金沢区福浦2-13-38
TEL 045 (781) 4311 (代) FAX 045 (781) 4361

湘南相模営業所 〒243-0203 神奈川県厚木市下荻野534番地
TEL 046 (241) 7021 (代) FAX 046 (241) 7023

富士営業所 〒417-0061 静岡県富士市伝法3205-1
TEL 0545 (57) 0600 (代) FAX 0545 (57) 0604

浜松営業所 〒430-0831 静岡県浜松市南区御給町179-1
TEL 053 (425) 1118 (代) FAX 053 (425) 9448

名古屋営業所 〒452-0847 愛知県名古屋市中区野南町50番地
TEL 052 (502) 7761 (代) FAX 052 (502) 7763

安城営業所 〒446-0019 愛知県安城市新明町1-5
TEL (0566) 72-6722 (代) FAX (0566) 72-6724

三重営業所 〒510-0971 三重県四日市市南小松町2670-15
TEL 059 (329) 6731 (代) FAX 059 (329) 6732

大阪営業所 〒581-0822 大阪府八尾市高砂町3-3-16
TEL 072 (923) 7910 (代) FAX 072 (923) 7911

広島分室 〒731-0124 広島県広島市安佐南区大町東3-17-10-104
TEL 082 (877) 2815 (代) FAX 082 (877) 2818

福岡営業所 〒824-0068 福岡県行橋市大字延永三反田74-3
TEL 0930 (23) 9444 (代) FAX 0930 (23) 9451

久留米営業所 〒839-0809 福岡県久留米市東合川2-4-38
TEL 0942 (45) 3451 (代) FAX 0942 (45) 3452

IWATA BOLT HONG KONG CO., LTD. [香港]
UNIT 4, 8/F, BLOCK A, NEW TRADE PLAZA, 6
ON PIN STREET, SHATIN, N.T. HONG KONG.
TEL 852-2649-9110 FAX 852-2646-6119

IWATA BOLT (SHANGHAI) CO., LTD. [上海]
PART B, NO.39 BUILDING, 461 HUA JING ROAD,
SHANGHAI WAIGAOQIAO FREE TRADE ZONE,
P.R. CHINA ZIP 200131
TEL 86-21-5046-3037 FAX 86-21-5046-3038

IWATA BOLT (SHANGHAI) CO., LTD. SUZHOU BRANCH [蘇州支店]
UNIT A2 NO.29 ZHONG HUAN BUILDING, 369
LUSHAN ROAD, SUZHOU, JIANGSU PROVINCE,
P.R. CHINA ZIP215129
TEL 86-512-6937-0030 FAX 86-512-6937-0031

IWATA BOLT (WUHAN) CO., LTD. [武漢]
UNIT 006, MERIT GARDEN, NO.173, ZHUANYANG
AVE., WUHAN ECONOMIC & TECHNOLOGICAL
DEVELOPMENT ZONE, WUHAN, HUBEI,
P.R.CHINA ZIP430056
TEL 86-27-8429-7871 FAX 86-27-8429-7874

IWATA BOLT (SHENZHEN) CO., LTD. [深圳工場]
NO.001-12 INDUSTRIAL ESTATE ZONE, TONG
FU YU, TANG XIA YONG, SONG GANG STREET,
BAO AN DISTRICT, SHENZHEN CITY, GUANG
DONG PROVINCE, CHINA ZIP 518105
TEL 86-755-2714-0442 FAX 86-755-2714-0443

IWATA BOLT AUTO PARTS (SHENZHEN) CO., LTD. [深圳汽車零部件]
No.001-12 INDUSTRIAL ESTATE ZONE, TONG
FU YU, TANG XIA YONG, SONG GANG STREET,
BAO AN DISTRICT, SHENZHEN CITY, GUANG
DONG PROVINCE, CHINA ZIP 518105
TEL 86-755-8149-6291 FAX 86-755-8149-6295

IWATA BOLT TRADING (SHENZHEN) CO., LTD. [深圳貿易]
UNIT A2/F XINGDA LOGISTICS BUILDING NO.3,
LANHUA ROAD FUTIAN FREE TRADE ZONE
SHENZHEN CHINA ZIP 518038
TEL 86-755-6130-1077 FAX 86-755-6113-6138

IWATA BOLT (THAILAND) CO., LTD. [タイ]
700/834 MOO6 AMATA CITY CHONBURI
INDUSTRIAL ESTATE T.NONGTAMLUENG, A.
PHANTHONG CHONBURI 20160 THAILAND
TEL 66-38-185-595 FAX 66-38-185-599

IWATA BOLT (THAILAND) CO.LTD. AYUTTHAYA OFFICE [アユタヤ分室]
139 MOO 3 THAVORNKANLAPACHAIBD, 2ND FLOOR,
ASIA BANG PAO ROAD, T.KLONGSUANPLU
A AYUTTHAYA AYUTTHAYA, 13000 THAILAND
TEL 66-35-930-646 FAX 66-35-930-647

IWATA BOLT SINGAPORE PTE.LTD. [シンガポール]
NO.10 BENOI CRESCENT JURONG TOWN
SINGAPORE 629973
TEL 65-6266-3794・3795 FAX 65-6266-2115

IBK FASTENER MALAYSIA SDN. BHD [マレーシア]
TAMAN PERINDUSTRIAN JAYA, NO.5 JALAN
PUJI 6 (BTRJ2), ARA DAMANSARA 47301
PETALING JAYA, SELANGOR MALAYSIA,
TEL 60-3-78438801 FAX 60-3-78438804

PT. IWATA BOLT INDONESIA [インドネシア]
JL. KENARI 1 BLOK G1A NO.8 DELTA SILICON 5
LIPPO CIKARANG BEKASI 17550 INDONESIA
TEL 62-21-2961-7881 FAX 62-21-2961-7883

IWATA BOLT USA INC. [U.S.A. 本社]
102 IWATA DR., FAIRFIELD, OHIO 45014 U.S.A.
TEL 1-513-942-5050 FAX 1-513-942-5566

IWATA BOLT USA INC. [オハイオ支店]
102 IWATA DR., FAIRFIELD, OHIO 45014 U.S.A.
TEL 1-513-942-5050 FAX 1-513-942-5566

IWATA BOLT USA INC. [ロサンゼルス支店]
7131 ORANGEWOOD AVE., GARDEN GROVE,
CALIFORNIA 92841-1409 U.S.A.
TEL 1-714-894-7302 FAX 1-714-897-0888

IWATA BOLT USA INC. [アトランタ支店]
5324 GA HWY 85, SUITE 900, FOREST PARK,
GEORGIA 30297 U.S.A.
TEL 1-404-762-8404 FAX 1-404-669-9606

IWATA BOLT USA INC. [ナッシュビル支店]
401 AIRPARK CENTER DR., NASHVILLE,
TENNESSEE 37217 U.S.A.
TEL 1-615-365-1201 FAX 1-615-365-1206

IWATA BOLT USA INC. [カナダ支店]
1199 RINGWELL DR., UNIT B, NEWMARKET,
ONTARIO L3Y 8T8 CANADA
TEL 1-905-953-9433 FAX 1-905-953-0167

IWATA BOLT MEXICANA, S.A.DE C.V. [メキシコ本社]
CALZ. LAZARO CARDENAS NO.493-B3
COLONIA FERROCARRILES GUADALAJARA
JALISCO CP44440 MEXICO
TEL 52-33-3666-2370 FAX 52-33-3666-2373

IWATA BOLT MEXICANA, S.A.DE C.V. [ケレタロ支店]
CARRETERA QUERETARO-SAN LUIS POTOSI
NO.24000-B4 SANTA CATARINA, QRO CP76220
MEXICO
TEL 52-442-325-6265 FAX 52-442-325-6254

— ISO14001 認証企業・ISO9001 認証企業・ISO/IEC17025 認定企業 — URL <http://www.iwatabolt.co.jp/> —

イワタボルト株式会社